

沖縄地方の天候

2020年11月と秋（9月～11月）

令和2年12月1日 沖縄气象台

【 11月 】

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）、生物季節観測表	9

【 秋 】

秋の天候	10
秋の大気の流れ	11
沖縄地方における秋（9月～11月）の 平均気温と降水量の経年変化	12

※本報告は12月1日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄气象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【11月】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、気圧の谷や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日もあり、先島諸島で荒れた天気となった所があった。

平均気温は全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+1.3℃とかなり高かった。伊是名では月平均気温の高い方からの11月としての極値を記録した。降水量は全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は38%とかなり少なかった。伊是名、国頭、北原、宮城島では月降水量の少ない方からの11月としての極値を更新した。日照時間は那覇と南大東島を除く地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り地域平均平年比は109%と多かった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	23.4	+1.3	++	34.0	31	--	119.0	97	0
名 護	23.0	+1.6	++	37.5	31	-	136.6	112	+
久 米 島	23.6	+1.5	++	31.0	25	--	124.7	112	+
南大東島	23.8	+1.0	+	66.5	53	-	133.6	99	0
宮 古 島	24.1	+1.4	++	57.5	39	-	125.9	112	+
石 垣 島	24.4	+1.2	++	45.5	29	--	129.5	112	+
西 表 島	24.3	+1.6	++	64.5	29	--	102.6	110	+
与那国島	24.1	+1.3	++	167.0	67	-	94.4	110	+
沖縄地方		+1.3	++		38	--		109	+

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、
 -:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【11月上旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日もあったが、気圧の谷や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で、曇りや雨の日が多かった。沖縄地方の平均気温は高く、6日は安次嶺で日最高気温30.7℃、鏡原で日最低気温25.2℃、また7日は西表島で日最高気温31.2℃を観測するなど、それぞれ日最高気温や日最低気温の高い方からの11月としての極値を更新した。沖縄地方の降水量と日照時間は平年並だった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	24.1	+0.9	+	22.0	57	0	43.7	93	0
名 護	23.7	+1.2	+	10.0	23	0	43.1	91	0
久米島	24.0	+0.9	+	9.0	21	0	41.3	90	0
南大東島	24.6	+0.8	+	41.5	122	+	38.9	76	-
宮古島	24.4	+0.8	+	23.0	43	0	40.3	90	0
石垣島	24.7	+0.5	+	2.0	3	-	44.4	96	0
西表島	24.5	+0.9	+	12.5	15	0	34.3	89	0
与那国島	24.2	+0.5	+	32.0	39	0	26.7	70	-
沖縄地方		+0.7	+		33	0		88	0

【11月中旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、気圧の谷や前線などの影響で曇りや雨の日もあり、13日は先島諸島で荒れた天気となった所があった。沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	24.0	+1.9	++	11.0	31	-	39.5	98	0
名 護	23.7	+2.3	++	4.0	11	--	50.3	128	+
久米島	24.4	+2.4	++	22.0	60	0	52.2	147	+
南大東島	24.1	+1.4	++	20.5	50	0	43.0	99	0
宮古島	24.4	+1.7	++	31.0	85	0	37.8	107	+
石垣島	24.8	+1.6	++	20.5	50	-	39.2	108	0
西表島	24.7	+2.0	++	29.0	48	-	35.7	119	+
与那国島	24.8	+2.0	++	26.0	31	-	30.8	114	+
沖縄地方		+1.9	++		51	-		115	+

【11月下旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日もあったが、気圧の谷や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日もあり、21日は八重山地方で大雨となった所があった。沖縄地方の平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	22.2	+1.1	+	1.0	3	--	35.8	101	0
名 護	21.5	+1.0	+	23.5	53	0	43.2	122	+
久米島	22.3	+1.2	+	0.0	0	--	31.2	102	0
南大東島	22.7	+0.8	+	4.5	9	-	51.7	129	+
宮古島	23.4	+1.6	++	3.5	6	--	47.8	148	+
石垣島	23.8	+1.6	+	23.0	41	-	45.9	139	+
西表島	23.6	+1.7	++	23.0	30	-	32.6	128	+
与那国島	23.5	+1.6	++	109.0	134	0	36.9	178	++
沖縄地方		+1.4	+		37	-		134	+

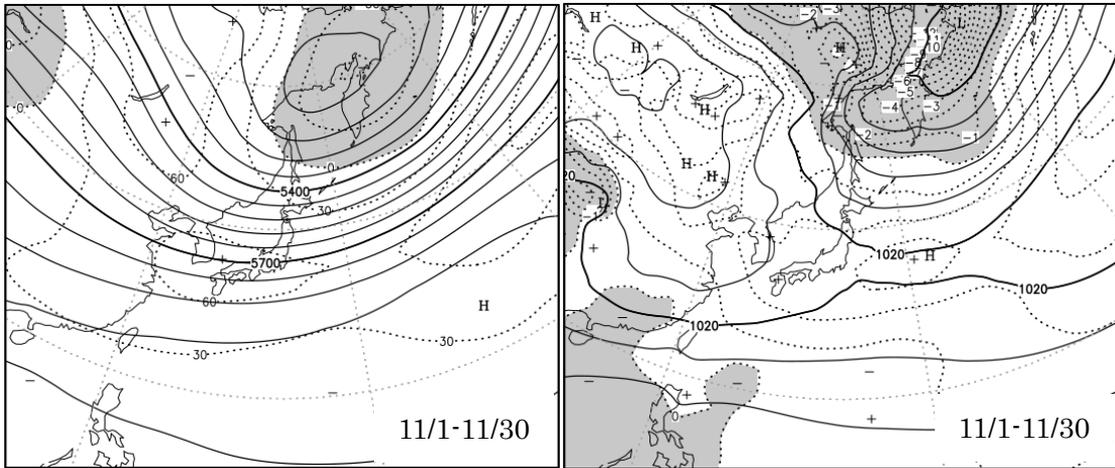
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2020年11月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本付近では黄海付近に中心を持つ正偏差域に広く覆われた。これは日本付近への寒気の南下が弱く、沖縄地方は暖かい空気に覆われて高温になったことに対応している。

平均海面気圧（右図）は、日本付近は移動性高気圧に覆われやすく、平年より高い領域が広がった。

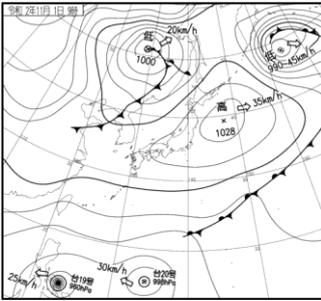


左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

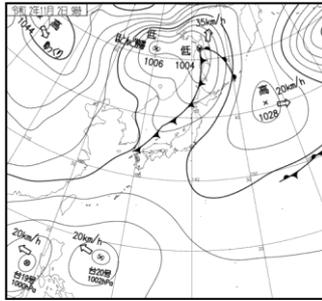
右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

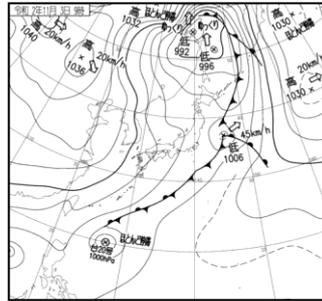
2020年11月1日～11月16日



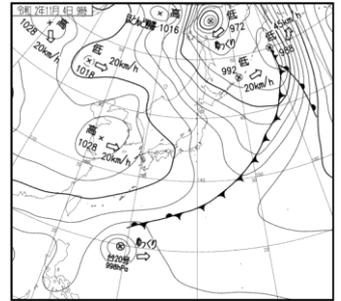
2020年11月1日
高気圧に覆われる。



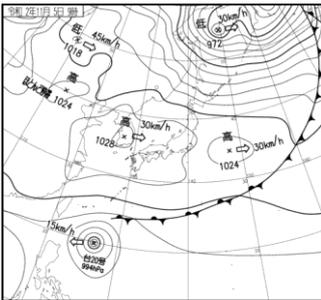
11月2日
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



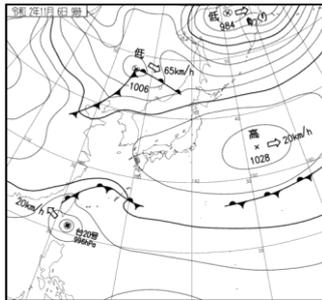
11月3日
沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は前線の影響を受ける。



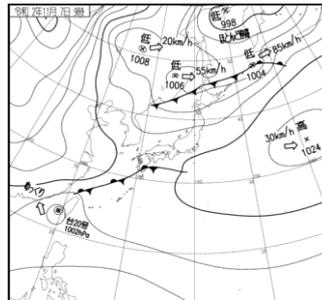
11月4日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



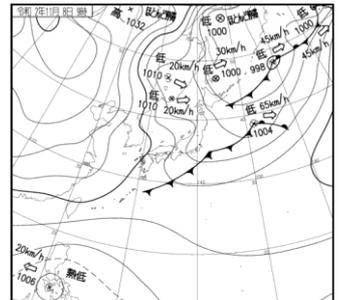
11月5日
気圧の谷の影響を受ける。



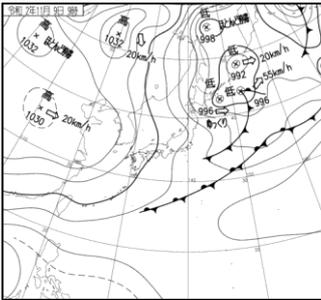
11月6日
沖縄本島地方と大東島地方は前線や気圧の谷の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



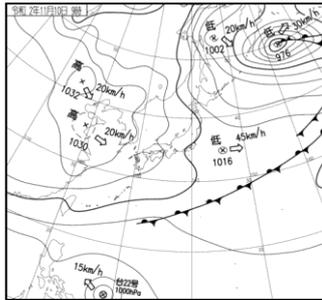
11月7日
高気圧に覆われる。



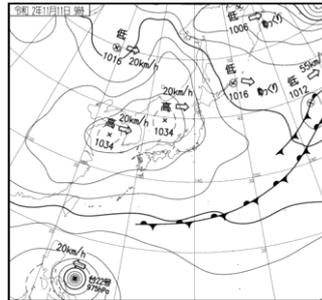
11月8日
高気圧のへりにあたる。



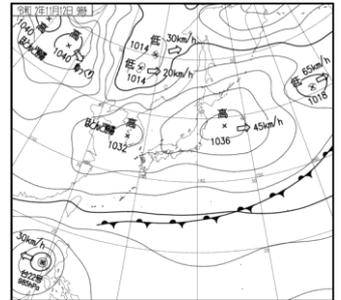
11月9日
高気圧のへりにあたる。



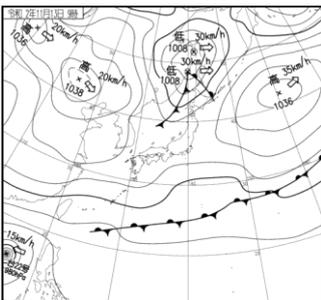
11月10日
高気圧のへりにあたる。



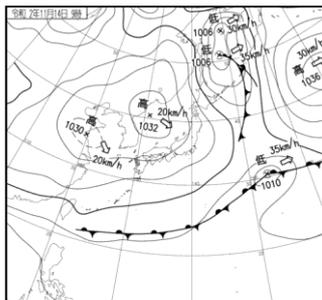
11月11日
高気圧のへりにあたる。



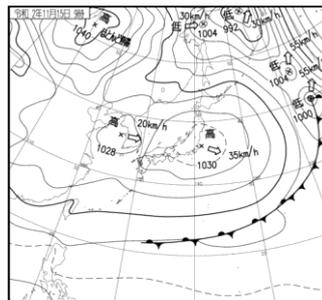
11月12日
高気圧のへりにあたる。



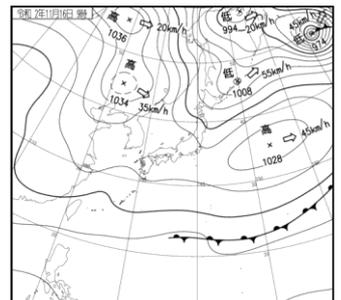
11月13日
気圧の谷の影響を受ける。



11月14日
高気圧のへりにあたる。



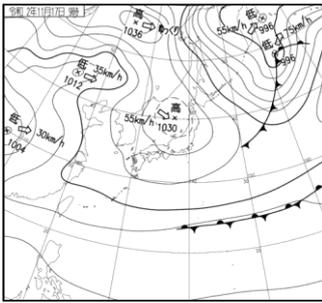
11月15日
高気圧に覆われる。



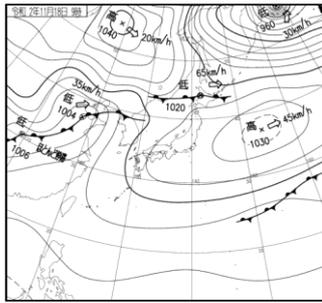
11月16日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

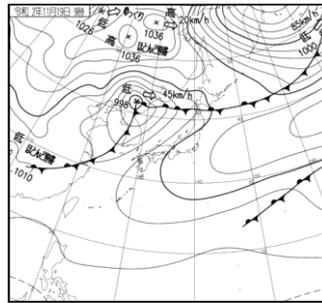
2020年11月17日～11月30日



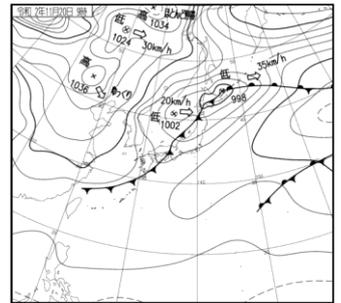
11月17日
高気圧に覆われる。



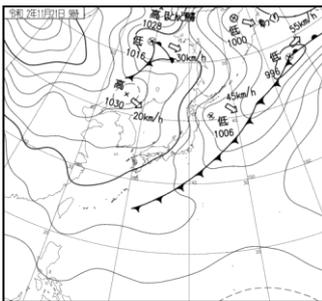
11月18日
高気圧に覆われる。



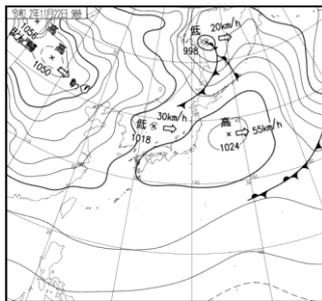
11月19日
高気圧に覆われる。



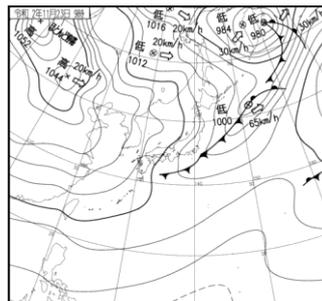
11月20日
沖縄本島地方と先島諸島は前線の影響を受ける。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



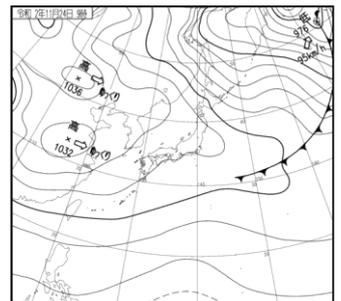
11月21日
気圧の谷の影響を受ける。



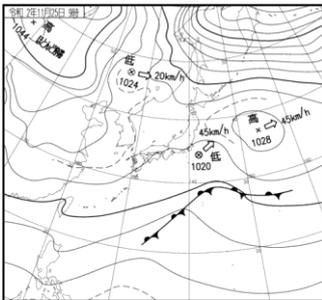
11月22日
高気圧に覆われる。



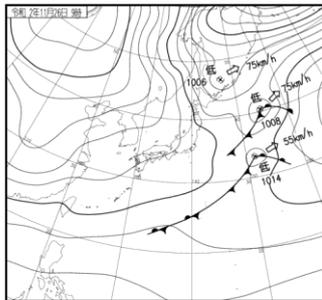
11月23日
沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



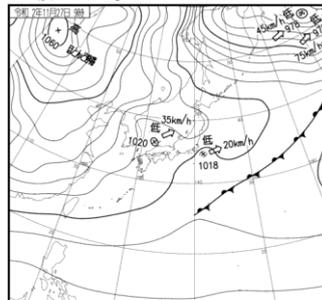
11月24日
沖縄本島地方と大東島地方は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



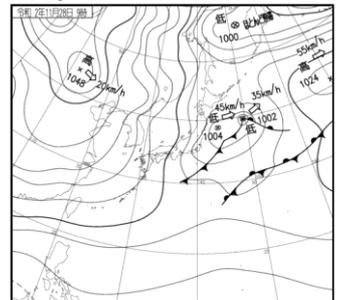
11月25日
高気圧に覆われる。



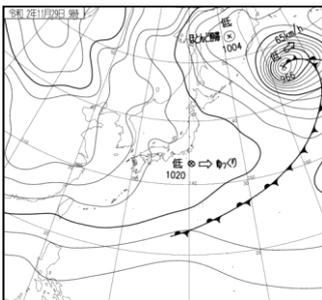
11月26日
高気圧に覆われる。



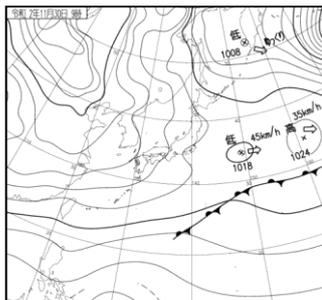
11月27日
高気圧に覆われる。



11月28日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



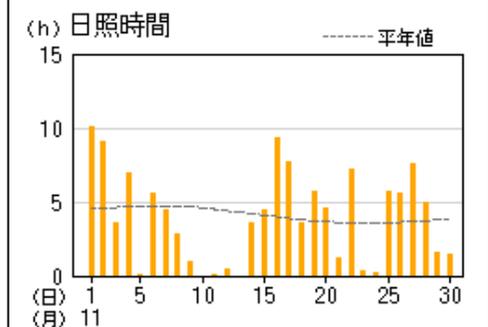
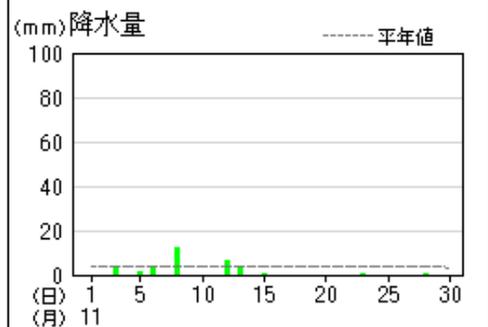
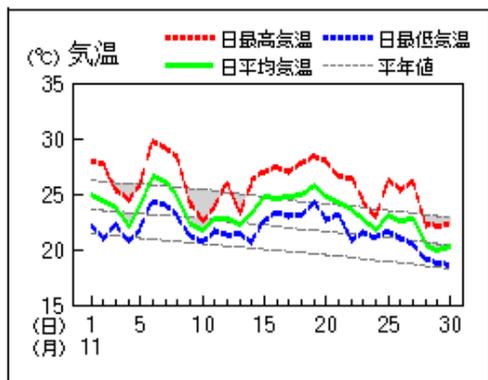
11月29日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



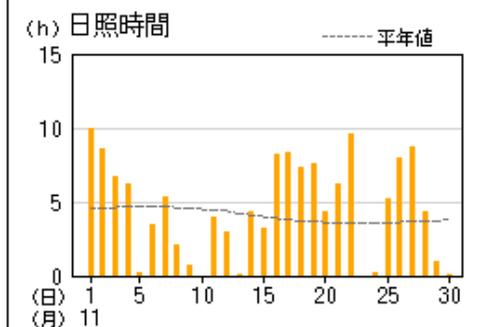
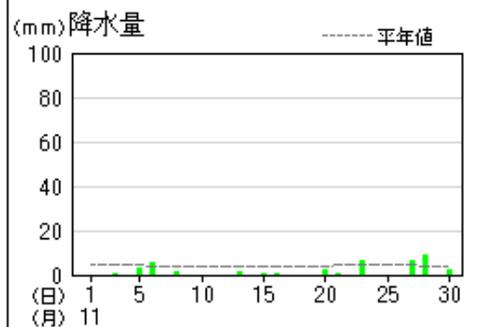
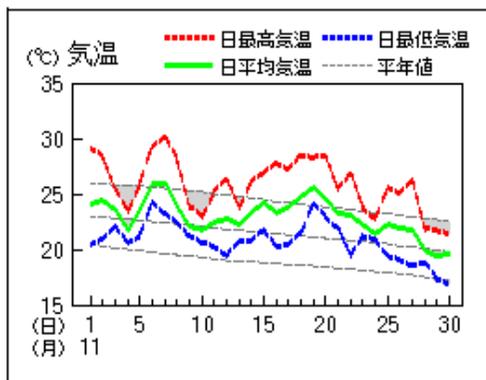
11月30日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2020年11月01日-2020年11月30日

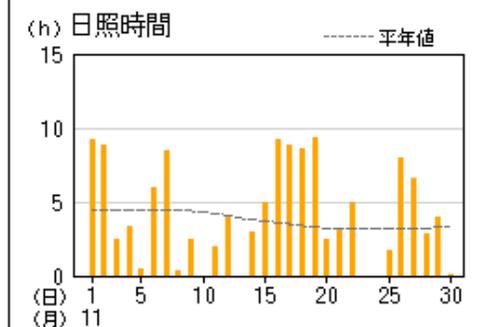
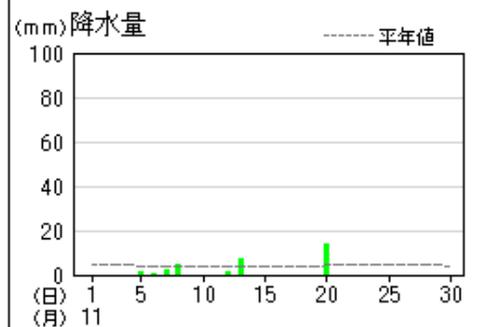
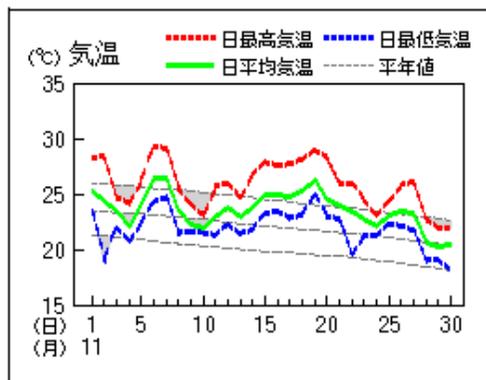
那覇



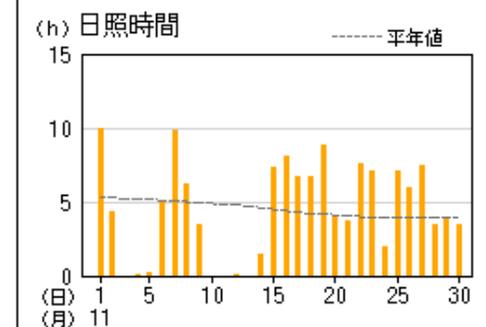
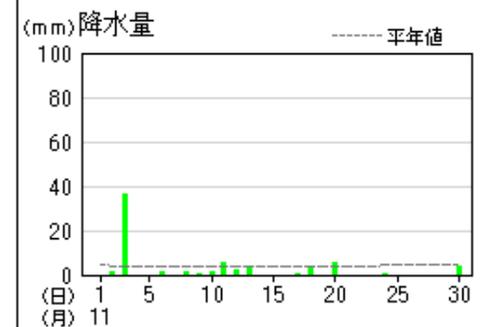
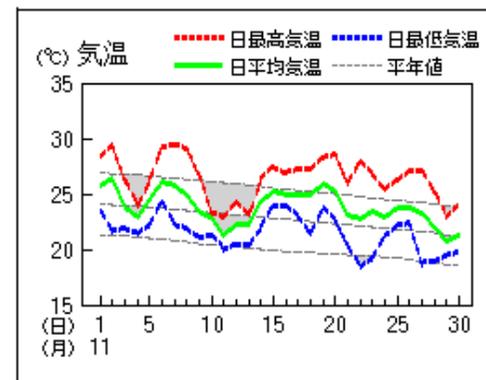
名護



久米島

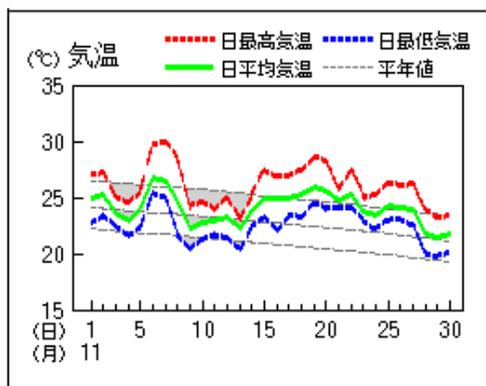


南大東 (南大東島)

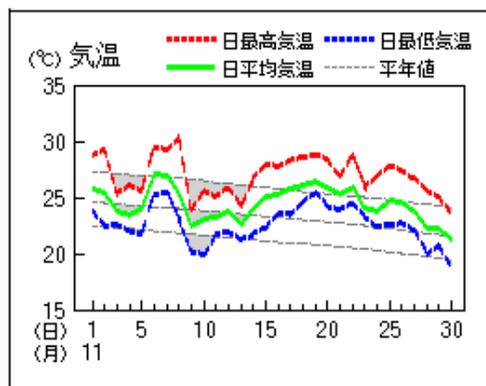


地上気象 気象経過図：2020年11月01日-2020年11月30日

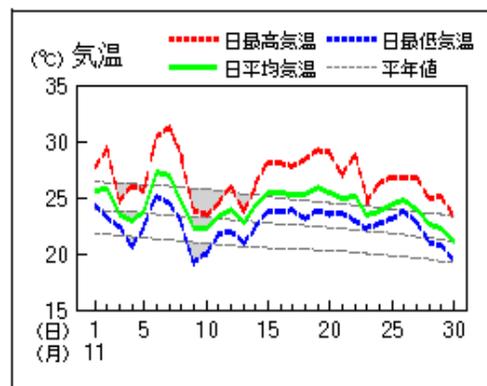
宮古島



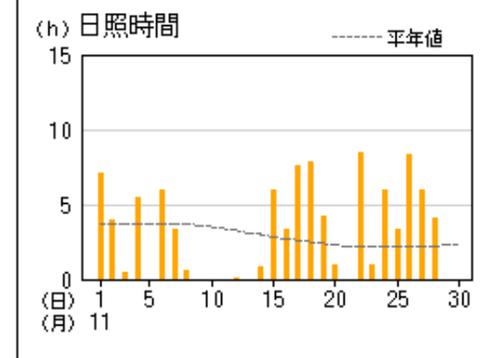
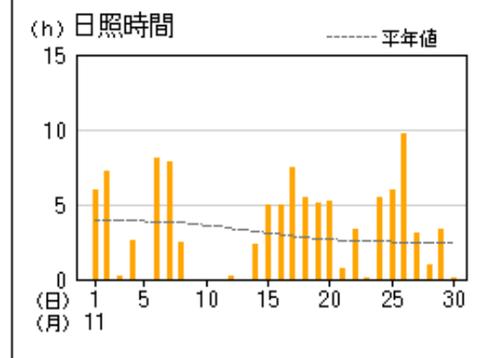
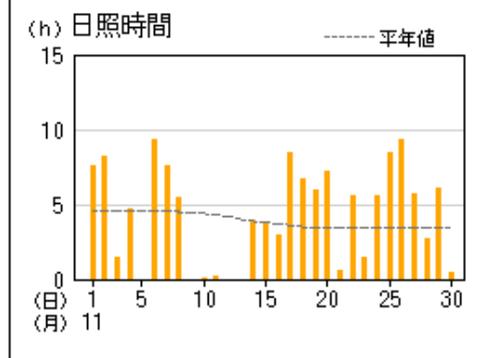
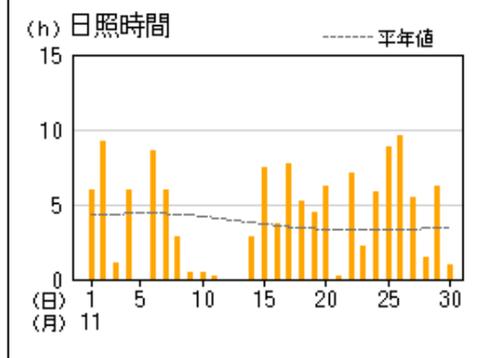
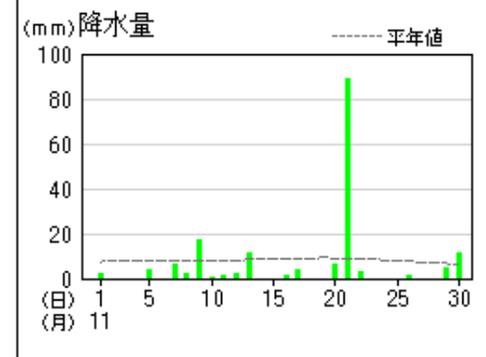
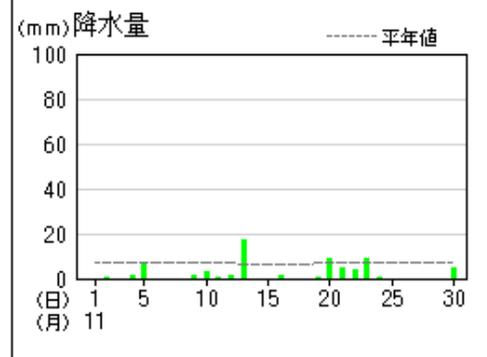
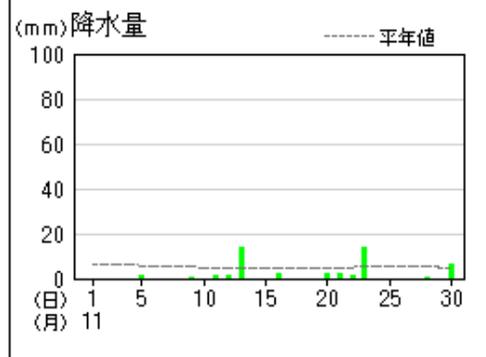
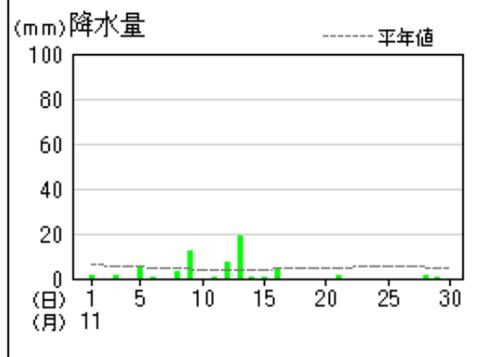
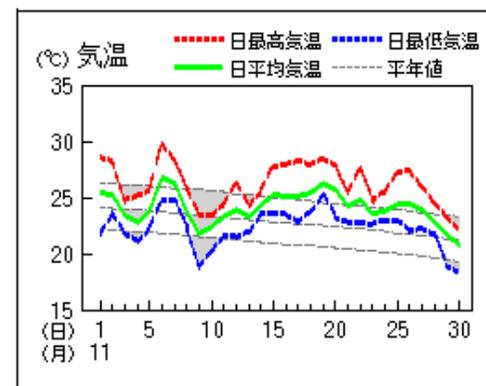
石垣島



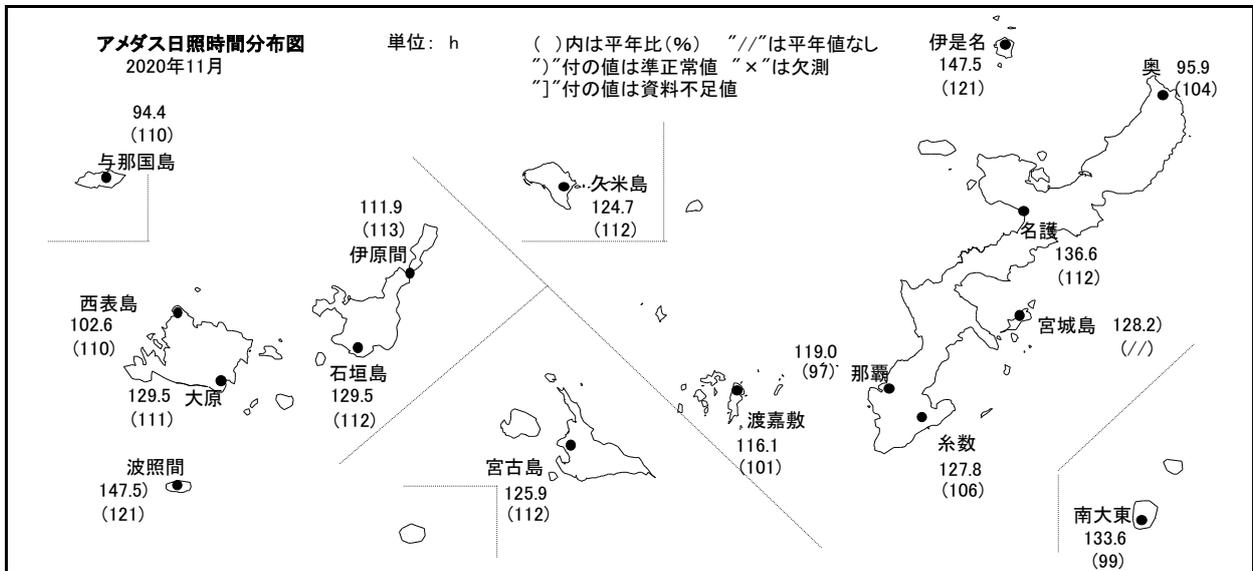
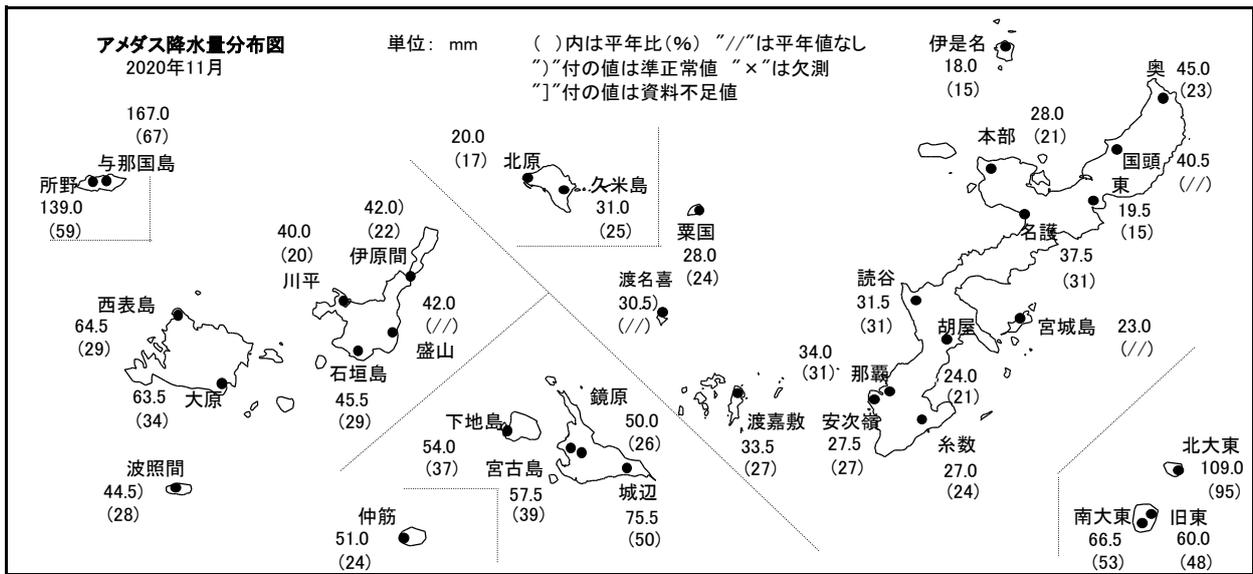
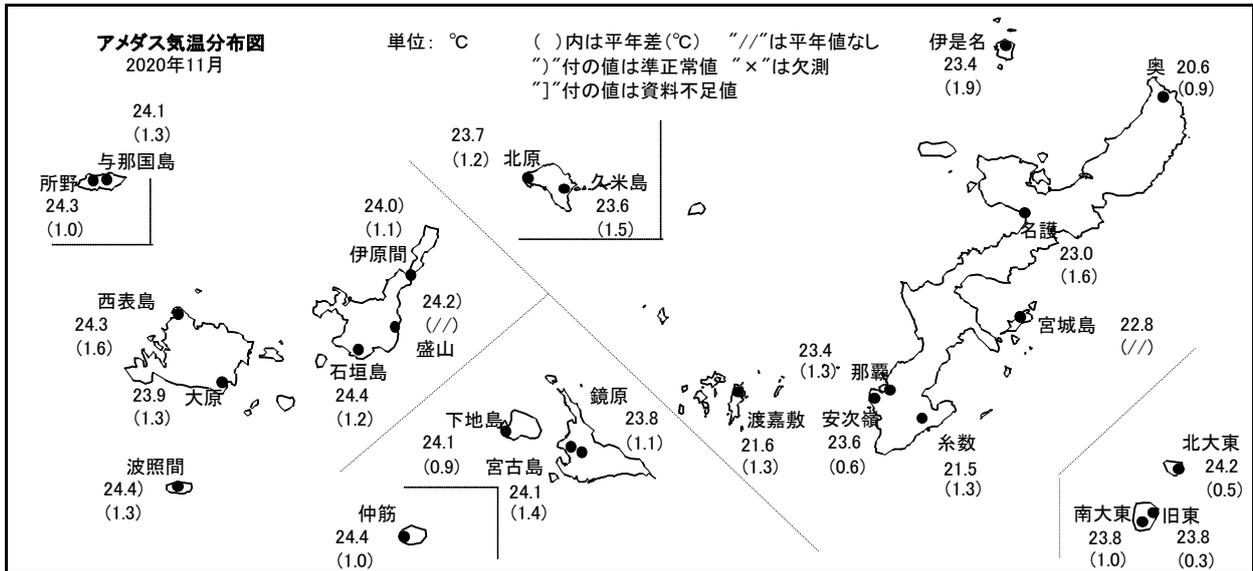
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値がない地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2020年11月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
					極値	観測日・月
西表島	日最高気温の高い方から（℃）	31.2	2020年11月7日	1	31.0	2014年11月1日
久米島	月平均気温の高い方から（℃）	23.6*	2020年11月	2	23.7	2015年11月
西表島	月平均気温の高い方から（℃）	24.3*	2020年11月	2	24.7	2015年11月
宮古島	月平均気温の高い方から（℃）	24.1	2020年11月	3	24.5	2015年11月
石垣島	月平均気温の高い方から（℃）	24.4*	2020年11月	3	25.3	2015年11月
与那国島	月平均気温の高い方から（℃）	24.1	2020年11月	3	24.6	2015年11月
久米島	月降水量の少ない方から（mm）	31.0	2020年11月	3	10.5	1983年11月

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
					極値	観測日・月
安次嶺	日最高気温の高い方から（℃）	30.7	2020年11月6日	1	30.2	2008年11月7日
鏡原	日最低気温の高い方から（℃）	25.2	2020年11月6日	1	25.1	2003年11月2日
伊原間	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北 19.3	2020年11月3日	1	北北東 18.1	2014年11月18日
伊是名	月平均気温の高い方から（℃）	23.4*	2020年11月	1	23.4	2003年11月
伊是名	月降水量の少ない方から（mm）	18.0	2020年11月	1	25	1980年11月
国頭	月降水量の少ない方から（mm）	40.5	2020年11月	1	69.0	2014年11月
北原	月降水量の少ない方から（mm）	20.0	2020年11月	1	41	2004年11月
宮城島	月降水量の少ない方から（mm）	23.0	2020年11月	1	66.5	2015年11月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2020年11月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
那覇	スミレ（リュウキュウコスミレ）	開花	11月24日	12月16日	12月9日	-22	10月25日	1月10日
（2）動物								
なし								

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

秋の天候

2020年9月～11月

天候経過

高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や気圧の谷、前線などの影響で曇りや雨の日もあり、大雨や大荒れの天気となった所があった。平均気温は全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年比は+0.7℃とかなり高かった。降水量の地域平均平年比は68%と少なかった。日照時間の地域平均平年比は100%で平年並だった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2020年9月～11月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	25.6	+0.6	+	413.5	79	0	474.6	99	0
名護	25.1	+0.6	+	567.0	115	0	487.4	100	0
久米島	25.6	+0.8	++	424.5	89	0	481.2	100	0
南大東島	25.8	+0.5	+	515.5	121	+	523.3	96	-
宮古島	25.9	+0.7	++	358.0	67	-	470.9	105	+
石垣島	26.4	+0.7	++	315.0	51	--	491.9	105	+
西表島	26.0	+1.0	++	225.0	32	--	408.7	93	-
与那国島	25.9	+0.7	++	427.0	56	--	378.5	93	0
沖縄地方		+0.7	++		68	-		100	0

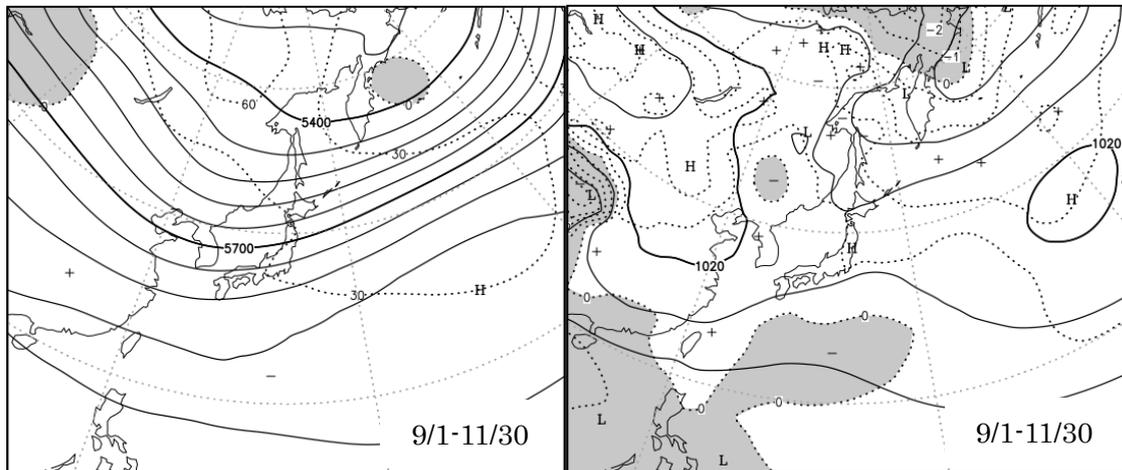
- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の—は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署(気象台、特別地域気象観測所)における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

秋の大気の流れ

2020年9月～11月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本付近では平年より高く、亜熱帯高気圧は西への張り出しが強かった。このため沖縄付近は暖かい空気に覆われやすかった。

平均海面気圧（右図）は、日本付近は高気圧に覆われやすく、平年より高かった。一方、日本の南海上は台風や熱帯低気圧の影響を受けやすい時期があったため平年より低かった。



左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄地方における秋（9月～11月）の平均気温と降水量の経年変化

沖縄地方における2020年秋（9月～11月）の平均気温の地域平均平年差は $+0.72^{\circ}\text{C}$ であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年当たり 1.38°C の割合で上昇している（図1）。

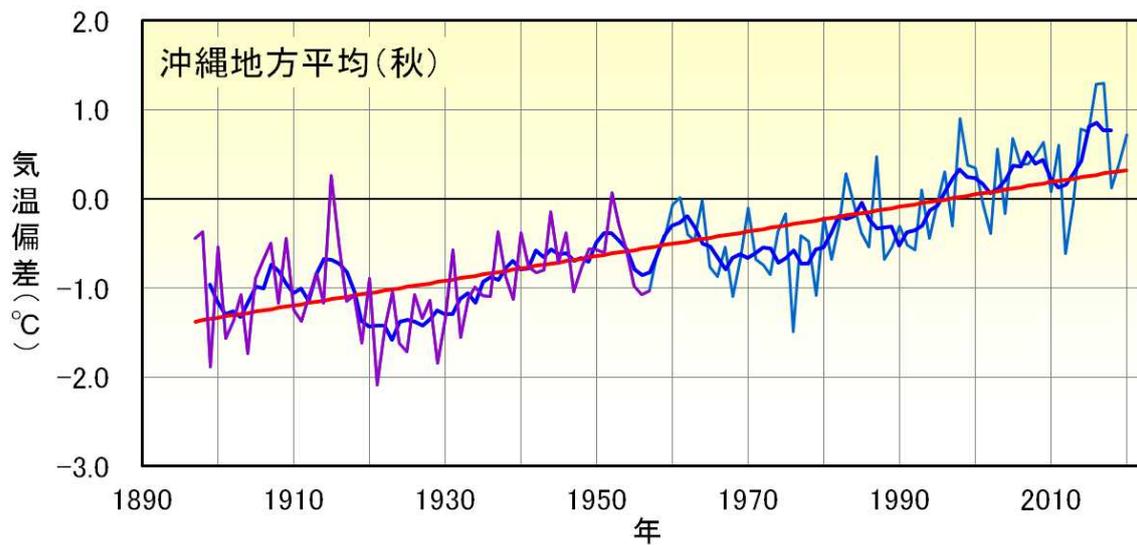


図1 沖縄地方における秋（9月～11月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化
[1897～2020年の124年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差 [$^{\circ}\text{C}$] を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。

那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

1923年は那覇観測値欠測。

沖縄地方における 2020 年秋（9 月～11 月）の降水量の地域平均平年差は-197.1mm であった。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない（図 2）。

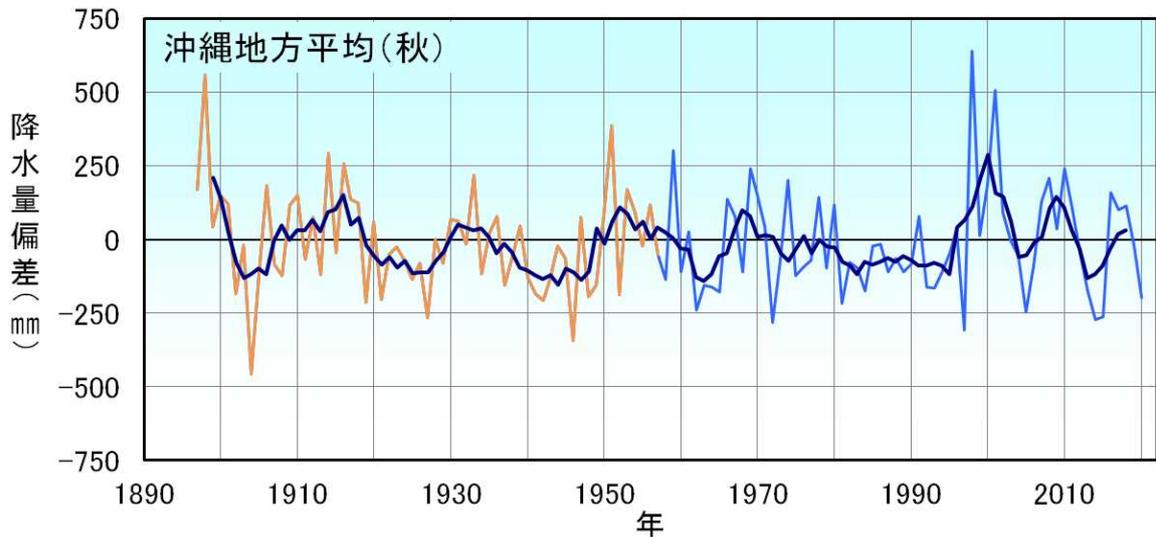


図 2 沖縄地方における秋（9 月～11 月）の降水量の地域平均平年差の経年変化
[1897 年～2020 年の 124 年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。
水色の折れ線グラフは 5 地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは 5 地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の 5 年移動平均値。
1923 年は那覇観測値欠測。

【注】

この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の 5 地点より算出している。また、上記 5 地点のうち 2 地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は 1897 年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第 2 位まで求めている。